# ペイントクリートいろどり

# PAINT CRETE

2nd edition







ペイントクリートいろどり

# PAINT CRETE #

耐摩耗性と施工性が向上し、2nd editionへコンクリートに塗布するだけでカラーコンクリート調に仕上がり、優しさやあたたかさ、色彩りのあるライフスタイルを提案します。













## 国土交通省 新技術活用システム 「NETIS/KK-150057-A」に登録

ペイントクリート彩は生コンクリートに顔料を混ぜることなく、打設後 塗布するだけでカラーコンクリートのような自然な表情を創造します。 新設、既設を問わず使用できますので、景観の向上やリニューアル、 劣化抑制対策にご活用ください。



# **Color Line Up**

※印刷のため実際の色調とは異なります。



- ●塗布するだけでカラーコンクリートのように仕上がります。
- コンクリート強化剤含有で下地の劣化を抑制します。
- 紫外線褪色の少ない無機顔料を採用しています。
- 塗装ブラシと仕上げローラーで施工できます。
- シーラーやプライマーは不要です。
- 扱い易い水性で溶剤臭はありません。
- ホルムアルデヒドを含まないシックハウス告示対象外です。
- ●塗り重ねでメンテナンスやカラーチェンジが簡単にできます。
- ●コンクリートの色ムラ補正やリニューアルにも使用できます。

# 用途

● ベランダ、テラス、ガレージ\*

コンクリ

- ●玄関、ポーチ、中庭、犬走り
- ●ブロック壁、コンクリート塀
- ●展示場、競技場、ピロティ
- ●護岸歩道、防潮壁
- ●駐輪場、共用廊下、階段

モルタル

- ●踏石、インターロッキング
- ●公園、庭園、遊歩道
- ●橋脚、橋梁、橋台
- ●その他公共施設

\*1.5t以下の普通乗用車程度

# **Products**

#### ■床用/壁用セット







■オプション





仕上げローラー 塗り筋を均すローラーで塗装用では ありません。

# **Process**

#### 1. 下地調整・清掃

コンクリート下地が十分乾燥していることを確認してください。下地に水分を含んでいると剥離や白華が 起こります。全体にポリッシャーやサンドペーパーで表面を研磨してエフロレッセンスやレイタンスなどの 脆弱層を取り除いてください。汚れや油分、型枠離型剤などが付着していると付着不良や剥離の原因と なります。

#### 2. 材料の準備

主剤、着色剤、粉体をバケツに移してナイロンブラシでかき混ぜ、約10分放置し粉体をなじませます。

#### 3. ペイントクリート彩の塗装

1回目: バケツ底に沈んだ粉体をナイロンブラシでよく混ぜ、ヒシャクで容器に移します。容器底に沈んだ 粉体を塗装ブラシにしっかり付けて塗布します。塗り筋が残るので仕上げローラーで速やかに均 します。表面が乾くまで1~2時間乾燥させます。

2回目: 1回目と同様に塗布し、表面が乾くまで1~2時間乾燥させます。

\*更に重ね塗りするとより丈夫になります。

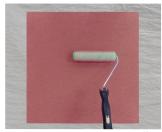
#### 4. 乾燥養生

翌日まで水濡れや結露のないよう自然乾燥させます。養生シートは下地内部の乾燥を妨げますので敷か ないでください。テープ類は貼らないでください。歩行前に表面が乾燥・硬化していることを確認してくだ さい。車などの乗り入れは翌日以降にしてください。

\*詳しくは塗装要領書とホームページの動画をご参照ください。

▼ ポリッシャー掛け

ブラシ塗装



\_\_ ローラー均し

#### 注意事項

塗装下地について

- 表面に何も塗布されていないコンクリートやモルタルなどセメント系基材に適合 します。塗装面には使用できません。
- 新設コンクリートは4週間以上乾燥させてください。
- 塗料や接着剤、油分、撥水剤、型枠離型剤などが付着していると剥離の原因になり ますので塗装前に研磨や脱脂をして取り除いてください。
- 薄塗り補修モルタルは割れや剥離が起こりますので使用しないでください。
- ガレージでモルタル仕上げやホウキ目仕上げの場合は下地の強度不足から剥離や割 れが起こりますので使用しないでください。
- 雨打たれコンクリートや凍結コンクリートなどの脆弱な下地には使用できません。
- ■洗い出しコンクリートや砂利が露出したコンクリートには使用できません。
- 木質や紙質のボード、ケイカル板など浸み込みのある基材にも塗布できますが薄 板は反ることがあります。

#### 使用に適さないところ

- 食品工場、厨房など塩水や酢、砂糖水などが流れるところ。
- 化学薬品などが飛散するところ。
- 湿地帯や湧き水、流水などで常時コンクリートが濡れているところ。 その他
- 濃淡や色調は下地や塗り回数により多少差が出ます。
- 粗面のためヒールマークやタイヤ汚れは付着します。
- ■スロープなど負荷のかかるところは擦り減りが早くなります。
- ■バイクスタンドなどはキズつきや剥離の原因になります。
- お手入れは水洗い、または弱アルカリ洗剤をご使用ください。

製造·販売元

### アシュフォードジャパン株式会社



https://www.ashford.co.jp

〒550-0013 大阪市西区新町1丁目4-26

TEL: 06-6531-8253 FAX: 06-6536-2635 E-MAIL: ashford@ashford.co.jp